

(様式 1－3)

南相馬市 帰還・移住等環境整備事業計画 帰還・移住等環境整備事業等個票

令和6年7月時点

※本様式は1－2に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	130	事業名	農業基盤整備促進事業（北沢・放森地区）（基金型）	事業番号	(5) -42-11
交付団体	南相馬市	事業実施主体（直接/間接）	南相馬市（直接）		
総交付対象事業費	409,165（千円）	全体事業費	409,165（千円）		
帰還・移住等環境整備に関する目標					
対象地区が立地する南相馬市小高区では、東京電力福島第一原子力発電所の事故により避難を余儀なくされ、長期間農用地等の適切な維持管理を行うことが出来なかつたため、農業用施設の機能低下が進んでおり、営農再開の支障となっている。					
そのことから、本事業により営農再開に必要な環境整備を行うとともに、担い手の確保、農作業の効率化により農業者の営農意欲を向上させることで、住民の帰還促進及び地域農業の再建を図るものである。					
事業概要					
<事業概要>					
長期間農用地や農業用排水施設等を適正に保全管理が出来なかつたことから、農用地は表土が流出するとともに、排水不良を起こしている。					
また、農作業道や農業用排水施設には破損が見受けられ、営農再開に支障をきたしていることから、基盤整備を実施し、担い手に農地を集約することで営農再開につなげることが可能となる。					
<事業内容>					
・測量設計費 【第44回】 単年度型 (実施設計 A=11ha, 境界測量 A=11ha, 土壌調査 N=1箇所, 地形図作成 一式)					
・用地費 【第48回（今回申請分）】 (農業用施設（農作業道、用排水路）整備に伴う用地取得 一式)					
・工事費 【第48回（今回申請分）】 (整地工 A=9.2ha, 道路工 L=1,928m, 用水路工 L=1,760m, 排水路工 L=1,539m, 暗渠排水工 A=3.6ha, 客土工 A=9.2ha)					
<市町村計画等>					
【南相馬市 第三次総合計画】					
政策の柱4 産業・しごとづくり・移住定住 7. 農林水産業 施策21 担い手の確保・育成と効率的な産業基盤の整備					
当面の事業概要					
<令和6～7年度>					
用地費一式（基金型） 3,314千円（第48回申請）					
工事一式（基金型） 405,851千円（第48回申請）					
地域の帰還・移住等環境整備との関係					
本事業により営農再開に必要な環境整備を行うとともに、担い手の確保、農作業の効率化により農業者の営農意欲を向上させることで、住民の帰還促進及び地域の農業復興の加速化に結びつけるものである。					
関連する事業の概要					
<令和5年度>No. 123 (5)-42-8					

農業基盤整備促進事業（北沢・放森地区）

測量設計一式 62,846 千円（第44回申請済み）

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業

事業番号	
事業名	
交付団体	

基幹事業との関連性

--